

Part 1 アジアの発展とNRIグループ

アジアとともに

お客様の声

重慶総合交通物流ハブ戦略プロジェクト

重慶市では、中国の総合交通物流ハブ(中継拠点)となるインフラ整備が進められています。NRIは、この交通物流ハブ戦略の構築に参加し、中国の産業・経済発展に貢献しています。

中国国際貿易促進委員会重慶分会 会長
中国国際商会重慶商会 会長
(元重慶市対外貿易経済委員会副主任)

鄒小平様

重慶市は3,000万の人口を有する中国西部唯一の中央政府直轄市として、国策の西部開発を牽引し、中国東西地域間の均衡化を図る役割を担っています。中国西部のフロンティアシティと言っても過言ではありません。そのため、重慶市は現在大規模な都市開発を行うとともに、長江の水運や港湾周辺につながる広域道路や軌道交通、空港など、水陸空にまたがる交通物流インフラの建設を進めています。

2006年、重慶市政府はNRIと協力して、重慶総合交通物流ハブ戦略の構築という重慶市にとって大変意味深いプロジェクトを進めてきました。

NRIは本社と野村総合研究所(上海)有限公司の地域発展戦略、都市発展戦略、産業発展戦略の専門家、交通・物流分野の専門家の総力を集結してこのプロジェクトに臨みました。

総合交通物流ハブ戦略を構築するには、交通・物流に関する綿密な調査はもちろんのこと、中国のマクロ経済発展動向、西部開発の現状、重慶特有の発展環境、および都市や産業の将来見通しなどに対する理解や洞察力が求められます。3カ月以上に及ぶプロジェクト期間において、NRIは多岐にわたる関連政府機関や研究機関と協働し、総合力を存分に発揮してプロジェクトを成功に導きました。

そして、国際的視野に立った重慶市総合交通物流ハブ戦略の構築のみならず、「国際臨空技術産業都市」の発展コンセプト、中国の「第4成長極」としての長期目標という、交通物流ハブ戦略を超えた都市発展の全体ビジョンを示してくれました。

また、NRIはビジョンの構築のみならず、その実現のための支援もしてくれました。2007年から、重慶市の重点発展エリアである西永微電子産業園区では、NRIの協力のもと、産業発展戦略策定を中心としたプロジェクトがスタートしています。NRIは今後も長期的にわたり、重慶の産業、経済、社会の発展に貢献してくれると大いに期待しています。



重慶市主催のシンポジウムでプレゼンテーションをするNRIのコンサルタント